

長井ダム見学

主催：白川ダムビジョン推進会議

白川ダムビジョン推進会議では、地元小学校の児童と置賜白川の水質調査を実施しています。平成26年7月9日（水）は手ノ子小学校4年生14名と調査する予定でしたが、天候不良のため調査は中止となりました。代わって長井ダムを訪問し、ダムの役割などを学んできました。



【長井ダム見学】 施設の方から、ダムができるまでの経過やダムの役割について説明をしていただきました。



長井ダムは「重力式コンクリートダム」



ダムの貯水量は、5,100万 m^3 （東京ドーム41杯分）
高さは、125.5m（タスビルの3.2倍）
大きさ（体積）は、120万 m^3 （タスビルの20倍）



長井ダムは、東北で4番目、山形県では1番高いダムなのだ

そうです！洪水の被害から私たちの暮らしを守ったり、安心な水道水の供給、安定したかんがい用水の供給、水力発電（最大1万KW）などさまざまな役割があることがわかりました。



監査廊の見学の様子



地下の気温は、5°C



◆見学の最後に、感想発表と、施設の方にあいさつをし、長井ダム見学は終了しました。